

年間指導計画の作成について

●年間指導計画作成上の留意点

年間指導計画を作成するに当たって、留意したいことは次のとおりです。

- ・学習指導要領における中学校美術の「目標」及び「内容」について理解を深める。
- ・地域や学校の特色、中学生の実情等を把握し、その上で指導計画を立案する。
- ・教科書の内容や題材をよく検討し、学習指導要領の「指導計画の作成と内容の取扱い」に配慮する。
- ・個々の生徒が、その特性や持ち味を生かしながら意欲的に学習活動に参加できる魅力と、教育意義に富んだ指導計画を作成する。

●各学校における年間指導計画上の留意点

日文の中学校美術科教科書の各題材は、学校や地域、生徒の実態、指導のねらい等々に応じて多様な取り扱いができるように、さまざまな要素によって構成しました。

従って、一つの題材から幾通りもの展開が可能ですが、年間指導計画案を例示するに当たっては、教科書の題材名をそのまま使用しています。

題材の具体化の過程において、先生方の創意や工夫が大いに発揮され、学校や地域、生徒の実態、指導のねらい、評価計画等に即した、より優れた指導計画が作成されることを願っています。

新型コロナウイルスに関連した感染症対策

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策が求められます。文部科学省*1より、「年度当初予定していた内容の指導を本年度中に終わることが困難な場合」の特例的な対応として、学校の授業における学習活動の重点化等を実施する際の年間指導計画の方向性が示されています。

指導計画の作成に当たっては、以下の観点にご注意いただき、各学校での実態に合わせて時間数をご検討ください。

- ・学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動
- ・感染症対策の観点から指導順序の変更等が考えられる教材・学習活動

※当該学年で取り扱う内容について、指導順序を入れ替えてもなお実施が困難となった場合、次年度において取り上げたり、類似した題材と組み合わせたりするなどの配慮が必要となります。

※上級学年に指導内容を送った場合には、教員間でしっかりと引き継ぎをするなど十分に配慮していただくようご注意ください。

*1：文部科学省から、新型コロナウイルスに関連した感染症対策に関する対応について適宜情報が発信されています。最新の情報は、文部科学省 Web サイトをご確認くださいませよう、お願いいたします。

<https://www.mext.go.jp/>

年間指導計画例

二期制の場合 第1学年

	月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3	総計	
前後期に区分	週数	前期 18 週						後期 17 週						35 週
	前期 10 週 2 時間 他の週 1 時間	28 時間						17 時間						45 時間
	後期 10 週 2 時間 他の週 1 時間	18 時間						27 時間						45 時間
通年平均	週数	18 週						17 週						35 週
	通年平均等 (週約 1.3 時間)	23 時間						22 時間						45 時間

二期制の場合 第2・3学年

	月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3	総計	
通年	週数	18 週						17 週						35 週
	時間	18 時間						17 時間						35 時間

三学期制の場合 第1学年

	月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3	総計		
前後期に区分	週数	前期 18 週						後期 17 週						35 週	
	前期 10 週 2 時間 他の週 1 時間	21 時間						15 時間						9 時間	45 時間
	後期 10 週 2 時間 他の週 1 時間	13 時間						18 時間						14 時間	45 時間
通年平均	週数	13 週						13 週						9 週	35 週
	通年平均等 (週約 1.3 時間)	16 時間						17 時間						12 時間	45 時間

三学期制の場合 第2・3学年

	月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3	総計		
通年	週数	13 週						13 週						9 週	35 週
	時間	13 時間						13 時間						9 時間	35 時間

第1学年(美術1) 年間指導計画例

二期制・三学期制

第1学年の年間指導計画の例として、A案・B案・C案の3例を示しました。
 ・A案は、平均的な配当の例です。
 ・B案は、前期(前半)を週2時間、後期(後半)を週1時間とした例です。
 ・C案は、前期(前半)を週1時間、後期(後半)を週2時間とした例です。
 オリ…オリエンテーション 絵・彫…絵や彫刻など デ・工…デザインや工芸など
 鑑賞…鑑賞題材 資料…学びを支える資料

第1学年			A案				B案				C案														
二期	学期	月	ページ	分野・領域	題材名	時間	ページ	分野・領域	題材名	時間	ページ	分野・領域	題材名	時間											
前期	1学期	4	2~5	オリ	美術との出会い アニメーションの背景画から 風景を見つめ直して	1	2~5	オリ	美術との出会い アニメーションの背景画から 風景を見つめ直して	1	2~5	オリ	美術との出会い アニメーションの背景画から 風景を見つめ直して	1											
			6-7	オリ	中学校美術の世界へようこそ		6-7	オリ	中学校美術の世界へようこそ		6-7	オリ	中学校美術の世界へようこそ												
			8-9	オリ	この教科書で学ぶみなさんへ		8-9	オリ	この教科書で学ぶみなさんへ		8-9	オリ	この教科書で学ぶみなさんへ												
			10-11	絵・彫 オリ	絵や彫刻との出会い あなたらしさを見つけて	1	10-11	絵・彫 オリ	絵や彫刻との出会い あなたらしさを見つけて	1	10-11	絵・彫 オリ	絵や彫刻との出会い あなたらしさを見つけて	5											
			12-13	絵・彫	見つめると見えてくるもの		12-13	資料	発想・構想の手立て		14-15	絵・彫	じっくり見ると見えてくる												
			60	資料	鉛筆で描く/水彩で描く	6	58-59	資料	発想・構想の手立て	4	58-59	資料	発想・構想の手立て	5											
			70~72	資料	色彩の基本・仕組み		60	資料	鉛筆で描く/水彩で描く		38-39	デ・工 オリ	デザインや工芸との出会い 人の暮らしを豊かに												
			16-17	絵・彫	なぜか気になる情景	6	38-39	デ・工 オリ	デザインや工芸との出会い 人の暮らしを豊かに	1	44-45	デ・工	印象に残るシンボルマーク	5											
			62	資料	遠近感を表す		40-41	デ・工	広がる模様の世界		70~72	資料	色彩の基本・仕組み												
		26-27	鑑賞 オリ	鑑賞との出会い 見方や感じ方を広げよう	1	70~72	資料	色彩の基本・仕組み	6	26-27	鑑賞 オリ	鑑賞との出会い 見方や感じ方を広げよう	1												
		28-29	鑑賞	美のタイムトラベル		32~37	鑑賞	屏風、美のしかけ		1	30-31	鑑賞		絵の中をよく見ると	1										
		7	22-23	絵・彫	墨と水の出会い	6	22-23	絵・彫	墨と水の出会い	6	30-31	鑑賞	絵の中をよく見ると	1											
			61	資料	さまざまな技法で描く		61	資料	さまざまな技法で描く		61	資料	さまざまな技法で描く												
			62	資料	遠近感を表す		62	資料	遠近感を表す		62	資料	遠近感を表す												
			9	38-39	デ・工 オリ	デザインや工芸との出会い 人の暮らしを豊かに	1	56-57	鑑賞	祭りを彩る造形	1	24-25	絵・彫	刷って出会う楽しさ	4										
				54-55	鑑賞	自然の美しさから生まれた		48-49	デ・工	わくわくコミュニケーション		64	資料	木版画/コラグラフ											
				46-47	デ・工	折って、切って、巻いて	4	32~37	鑑賞	屏風、美のしかけ	1	32~37	鑑賞	屏風、美のしかけ	1										
				5	オリ	学びの言葉 松任谷由実	1																		
58-59	資料			発想・構想の手立て	1																				
後期	2学期		12	42-43	デ・工	文字っておもしろい	4	54-55	鑑賞	自然の美しさから生まれた	1	18-19	絵・彫	人間っておもしろい	6										
		63		資料	文字の基本	18-19		絵・彫	人間っておもしろい	60		資料	鉛筆で描く/水彩で描く												
		52-53		デ・工	暮らしに息づく土の造形	6	14-15	絵・彫	※じっくり見ると見えてくる	1	28-29	鑑賞	美のタイムトラベル	1											
		67		資料	焼き物をつくる		6	50-51	デ・工						※暮らしの中の木の工芸	52-53	デ・工	暮らしに息づく土の造形							
		3		1	32~37	鑑賞				屏風、美のしかけ									1	20-21	絵・彫	材料に命を吹き込む	4	56-57	鑑賞
					40-41	デ・工	広がる模様の世界	5	50-51	デ・工					暮らしの中の木の工芸	46-47	デ・工	折って、切って、巻いて							
	20-21	絵・彫	材料に命を吹き込む	6	66	資料	木工の技法	5	22-23	絵・彫	墨と水の出会い	6													
	3	3	1	32~37	鑑賞	屏風、美のしかけ	1	20-21	絵・彫	材料に命を吹き込む	4	56-57	鑑賞	祭りを彩る造形	1										
																40-41	デ・工	広がる模様の世界	5	50-51	デ・工	暮らしの中の木の工芸	46-47	デ・工	折って、切って、巻いて
																48-49	デ・工	わくわくコミュニケーション	4						

ここに示した配当時間や指導計画は一例です。学校の実情に応じて、配当時間の調整や指導計画の作成をなさってください。

※の題材は鑑賞題材として扱います。

第2学年(美術2・3上) 年間指導計画例

二期制・三学期制

第2学年の年間指導計画の例として、A案・B案・C案の3例を示しました。
 ・A案は、平均的な配当の例です。
 ・B案は、発展性を考え、題材を関連付けた配当の例です。
 ・C案は、表現と鑑賞のバランスを重視した配当の例です。
 オリ…オリエンテーション 絵・彫…絵や彫刻など デ・工…デザインや工芸など
 鑑賞…鑑賞題材 資料…学びを支える資料

第2学年			A案				B案				C案				
二期	学期	月	ページ	分野・領域	題材名	時間	ページ	分野・領域	題材名	時間	ページ	分野・領域	題材名	時間	
前期 (18時間)	1学期 (13時間)	4	上2~5	オリ	学びの実感と広がり 多彩な表現に挑むのはなぜだろう	1	上6-7	オリ	あなたの美を見つけて	8	上2~5	オリ	学びの実感と広がり 多彩な表現に挑むのはなぜだろう	5	
			上6-7	オリ	あなたの美を見つけて		上12-13	絵・彫	視点の冒険		上16-17	絵・彫	心のイメージを形に		
			上8-9	オリ	この教科書で学ばみなさんへ		上18-19	絵・彫	構図に思いをのせて		上30-31	鑑賞	文化の出会いがもたらしたもの		
		7	上12-13	絵・彫	視点の冒険	5	上55	資料	写真で表現する	5	上32-33	鑑賞	手から手へ受け継ぐ	7	
			上42-43	デ・工	つくって使って味わう工芸	6	上16-17	絵・彫	心のイメージを形に	5	上34-35	デ・工	季節を楽しむ心		
			上57	資料	木でつくる/金属でつくる	1	下18-19	絵・彫	イメージを追い求めて	5	上65	資料	日本の伝統色		
	2学期 (13時間)	9	上32-33	鑑賞	手から手へ受け継ぐ	2	上22-23	鑑賞	なんでこれが美術なの?	4	上50-51	資料	岡本太郎“芸術はみんなのもの”	1	
			下53	資料	受け継ぐ伝統と文化		上32-33	資料	岡本太郎“芸術はみんなのもの”		下53	資料	受け継ぐ伝統と文化		
			上24~29	鑑賞	浮世絵はすごい		上24~29	鑑賞	浮世絵はすごい		上24~29	鑑賞	浮世絵はすごい		
			上54	資料	北斎の大波		上54	資料	北斎の大波		上54	資料	北斎の大波		
			上30-31	鑑賞	文化の出会いがもたらしたもの		上30-31	鑑賞	文化の出会いがもたらしたもの		上30-31	鑑賞	文化の出会いがもたらしたもの		
			上60~63	資料	日本美術と世界の美術の歩み		上34-35	デ・工	季節を楽しむ心		上34-35	デ・工	季節を楽しむ心		
後期 (17時間)	2学期 (13時間)	12	上36-37	デ・工	ジジジカピカ ポップポップ	3	下36-37	デ・工	私の色 みんなの色	4	下53	資料	受け継ぐ伝統と文化	5	
			上10-11	絵・彫	瞬間の美しさを形に		下56	資料	布を染める		上38-39	デ・工	ひと目で伝えるための工夫		
			上56	資料	人物をつくる		上54	資料	北斎の大波		上64	資料	色彩の特徴を深く知る		
		3学期 (9時間)	3	上22-23	鑑賞	なんでこれが美術なの?	1	上44-45	デ・工	暮らしやすさのデザイン	6	上14-15	絵・彫	動き出しそうな動物たち	7
				上5	オリ	学びの言葉 岡本太郎		上46-47	鑑賞	デザインで人生を豊かに		上50-51	資料	岡本太郎“芸術はみんなのもの”	
				上50-51	資料	岡本太郎“芸術はみんなのもの”		下42-43	デ・工	心がほっと ながむもの		上48-49	鑑賞	憩いを生み出す場所	
	上44-45			デ・工	※暮らしやすさのデザイン	上20-21		絵・彫	水と筆を操る	上52-53		資料	暮らしに息づくパブリックアート		
	上38-39			デ・工	ひと目で伝えるための工夫	上55		資料	水墨画の表現	2		上58-59	資料	絵巻物の世界	
	上64			資料	色彩の特徴を深く知る	上58-59		資料	絵巻物の世界						
	3学期 (9時間)	3	1	上20-21	絵・彫	水と筆を操る	2	上48-49	鑑賞	憩いを生み出す場所	1	上55	資料	水墨画の表現	3
				上55	資料	水墨画の表現		上40-41	デ・工	その一枚が人を動かす		上44-45	デ・工	暮らしやすさのデザイン	
				上44-45	デ・工	※暮らしやすさのデザイン		下38-39	デ・工	魅力を伝えるパッケージ		上46-47	鑑賞	デザインで人生を豊かに	
3			上40-41	デ・工	その一枚が人を動かす	6	上64	資料	色彩の特徴を深く知る	8	上20-21	絵・彫	水と筆を操る	6	
			上44-45	デ・工	※暮らしやすさのデザイン		上48-49	鑑賞	憩いを生み出す場所		上55	資料	水墨画の表現		
			上48-49	鑑賞	憩いを生み出す場所		上52-53	資料	暮らしに息づくパブリックアート		上58-59	資料	絵巻物の世界		

ここに示した配当時間や指導計画は一例です。学校の実情に応じて、配当時間の調整や指導計画の作成をなさってください。

※の題材は鑑賞題材として扱います。

第3学年(美術2・3下) 年間指導計画例

二期制・三学期制

第3学年の年間指導計画の例として、A案・B案・C案の3例を示しました。
 ・A案は、平均的な配当の例です。
 ・B案は、発展性を考え、題材を関連付けた配当の例です。
 ・C案は、表現と鑑賞のバランスを重視した配当の例です。
 オリ…オリエンテーション 絵・彫…絵や彫刻など テ・工…デザインや工芸など
 鑑賞…鑑賞題材 資料…学びを支える資料

第3学年			A案				B案				C案				
二期	学期	月	ページ	分野・領域	題材名	時間	ページ	分野・領域	題材名	時間	ページ	分野・領域	題材名	時間	
前期 (18時間)	1学期 (13時間)	4	下2~5	オリ	学びの探求と未来 時代を超えて美を探究する思い	1	下2~5	オリ	学びの探求と未来 時代を超えて美を探究する思い	6	下2~5	オリ	学びの探求と未来 時代を超えて美を探究する思い	1	
			下5	オリ	学びの言葉 井浦新		下44-45	テ・工	人が生きる社会と未来		上52-53	資料	暮らしに息づくパブリックアート		
			下6-7	オリ	この教科書で学ぶみなさんへ		下58-59	オリ	社会に生きる美術の力		上48-49	鑑賞	憩いを生み出す場所		
		7	下24~29	鑑賞	あの日を忘れない	2	上48-49	鑑賞	憩いを生み出す場所	下50-51	資料	さまざまなアートに触れよう	1		
			下18-19	絵・彫	イメージを追い求めて	7	下5	オリ	学びの言葉 井浦新	下44-45	テ・工	人が生きる社会と未来		5	
			下56	資料	石を彫る		下8~11	絵・彫	今を生きる私へ	上38-39	テ・工	ひと目で伝えるための工夫			
			下46-47	鑑賞	笑顔が生まれる鉄道デザイン	1	上16-17	絵・彫	心のイメージを形に	下52	資料	日本の世界文化遺産	1		
			下53	資料	受け継ぐ伝統と文化		下38-39	テ・工	魅力を伝えるパッケージ	下53	資料	受け継ぐ伝統と文化			
			下30-31	鑑賞	仏像に宿る心	2					下30-31	鑑賞	仏像に宿る心	1	
	下54	資料	仏像の種類/美術文化の継承	下54	資料		仏像の種類/美術文化の継承	下18-19	絵・彫	イメージを追い求めて					
	2学期 (13時間)	9	下36-37	テ・工	私の色 みんなの色	4	下12-13	絵・彫	空想は現実を超えて	5	下42-43	テ・工	心がほっと なごむもの	5	
			下56	資料	布を染める		下55	資料	トリックアート/デパイズマン		下48-49	資料	火焰型土器		
			下52	資料	日本の世界文化遺産		1								
	後期 (17時間)	2学期 (13時間)	12	下8~11	絵・彫	今を生きる私へ	7	下20-21	絵・彫	きらめき ゆらめき	3	下5	オリ	学びの言葉 井浦新	2
				下50-51	資料	さまざまなアートに触れよう	1	上36-37	テ・工	※ジジジチカピカ ポップポップ		下22-23	鑑賞	ルネサンスが目指したもの	
				下14-15	絵・彫	仲間との交流の中から	5	下58-59	オリ	社会に生きる美術の力	6				
				下24~29	鑑賞	あの日を忘れない		下8~11	絵・彫	今を生きる私へ					
3学期 (9時間)		3	1	下38-39	テ・工	魅力を伝えるパッケージ	3	下30-31	鑑賞	仏像に宿る心	2	下14-15	絵・彫	仲間との交流の中から	5
				上64	資料	色彩の特徴を深く知る		下32-33	鑑賞	どこまで修復すべきか		下16-17	絵・彫	漫画の魅力	
				下42-43	テ・工	心がほっと なごむもの	5	下54	資料	仏像の種類/美術文化の継承	上10-11	絵・彫	瞬間の美しさを形に	3	
				下60-61	オリ	あなたへ 明日への巣立ち	1	下34-35	テ・工	自分へ贈る卒業記念品	下40-41	テ・工	動きを生かして印象的に		
								下60-61	オリ	あなたへ 明日への巣立ち	下57	資料	動画をつくる		
								下60-61	オリ	あなたへ 明日への巣立ち	1				

ここに示した配当時間や指導計画は一例です。学校の実情に応じて、配当時間の調整や指導計画の作成をなさってください。

※の題材は絵や彫刻などの鑑賞題材として扱います。